



# くじ

# 市議会だより

第 36号

2014年  
(平成26年)  
8月1日発行



## ちびっこ議長 はつらつ!

### 主な内容

- 市議会を読む 6月定例会…………… 2～3
- 委員会の審査から…………… 4～5
- 臨時会／議長交際費…………… 6
- 市政を問う（一般質問）…………… 7～14
- 意見書／議会日誌…………… 15
- 友好交流協定を結びました…………… 16

侍浜小学校3年生の  
皆さんが、市議会の議  
場見学に訪れました。

# 市長選挙後 初の定例会を開会

## 一般会計補正予算など18議案を可決

第18回市議会6月定例会は、6月6日から6月25日までの20日間の会期で開かれました。本定例会は、市長選挙後の初めての定例会となったことから、遠藤譲一市長が所信表明を述べました。

議案の審議は、当初予算の肉付けとなる一般会計補正予算など14件の市長提出議案と、市議会委員会条例の一部を改正する条例など4件の議員発議案について審議し、すべての議案を可決しました。

また、一般質問では各会派を代表して5人が、個人で2人の議員が登壇して質問を行いました。

### 補正予算

一般会計、各特別会計及び水道事業会計など5件の補正予算は、すべて原案のとおり可決しました。

●平成26年度一般会計補正予算(第2号)

既定の予算額に、歳入歳出それぞれ14億9,293万2千円を追加し、総額を256

億1,813万円とするもので可決しました。

主な補正の内容は5ページをご覧ください。

### 条例等

条例の制定などの議案8件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

●久慈市超高速ブロードバンド基盤整備工場の請負契約の

締結に関し議決を求めることについて

山形町、山根町、侍浜町、夏井町、長内町地内ほか、久慈市内に超高速ブロードバンド基盤整備工事を行うため、請負契約を締結しようとするものです。

●財産の取得に関し議決を求めることについて

道路除雪の用に供するた

め、ロータリ除雪車1台を買入れしようとするものです。

その他の議案等は「議案等審議結果」及び4ページの「委員会の審査から」をご覧ください。

### 人事

●人権擁護委員候補者に嵯峨佐千夫氏(十八日町)を推薦することに異議がない意見を



所信を表明する遠藤市長

付しました。

### 議員発議

4件の議員発議案について可決しました。

●久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例

久慈市議会基本条例の制定に伴い、委員会を原則公開し、併せて議長を常任委員会の委員としようとするものです。

●少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める意見書の提出について

●集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める意見書の提出について

詳しくは15ページの「意見書」をご覧ください。



議場の風景

## 議案等審議結果

### 第18回市議会6月定例会

#### 【補正予算】

- 平成26年度久慈市一般会計補正予算(第2号)
- 平成26年度久慈市市場事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成26年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成26年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成26年度久慈市水道事業会計補正予算(第1号)

原案可決=全会一致  
原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数

#### 【条例等】

- 地方卸売市場条例の一部を改正する条例
- 漁業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例
- 汚水処理施設条例の一部を改正する条例
- 下水道条例の一部を改正する条例
- 久慈市水道事業給水条例の一部を改正する条例
- 久慈市超高速ブロードバンド基盤整備工場の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
- 財産の取得に関し議決を求めることについて
- 市道路線の認定に関し議決を求めることについて

原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数  
原案可決=賛成多数  
原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

#### 【人事】

- 人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて

異議がない意見=全会一致

#### 【議員発議】

- 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める意見書の提出について
- 集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める意見書の提出について
- 久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例
- 久慈市議会会議規則の一部を改正する規則

原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

### 6月定例会賛否一覧 ※これ以外の案件等は全会一致で可決されています。

議案等名	議席番号 議員名	審議 結果	賛 成	反 対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
					梶谷 武由	下川 原光昭	藤島 文男	上山 昭彦	泉川 博明	木ノ下 祐治	畑中 勇吉	砂川 利男	山口 健一	桑田 鉄男	澤里 富雄	中平 浩志	小柳 正人	堀崎 松男	小倉 建一	小野 寺勝也	城内 仲悦	下館 祥二	中塚 佳男	八重 櫻友夫	高屋 敷英則	宮澤 憲司	大沢 俊光	濱欠 明宏
平成26年度久慈市市場事業特別会計補正予算(第1号)		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-	○	○	○	○
平成26年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
平成26年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
平成26年度久慈市水道事業特別会計補正予算(第1号)		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
地方卸売市場条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
漁業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
汚水処理施設条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
下水道条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
久慈市水道事業給水条例の一部を改正する条例		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

※ ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※ 議長(八重櫻友夫)は採決に加わりません

# 委員会の審査から

総務、教育民生、産業建設の各常任委員会を6月20日に、予算特別委員会を6月23日に開き審査しました。

## 総務

総務委員会に付託された請願1件を審査しましたので、概要を紹介します。

●**集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める請願**

集団的自衛権行使の容認について、一内閣の考えだけで憲法解釈を変更することは、その内容の是非を超えて近代立憲主義の根本を破壊する暴挙であり、国会・政府関係機関に意見書の提出を求めるものです。

【質問】集団的自衛権の基本的な考え方と印象は。

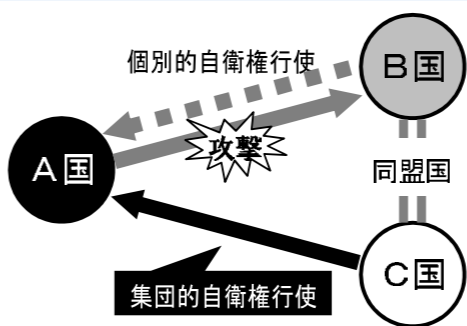
【説明】例えば、日本が戦争に加担していなくても、同盟国から要請があった場合は戦争に加担することになる。

さらに、加担することにより日本がテロの対象となる危険性が高まることを危惧している。

【質問】国民への説明不足に対する印象は。

【説明】各種アンケートでは、よくわからないと答えている人もあり、国民が議論に参加できるような体制を作ってからも良いのではないかと考える。

そのほか、憲法9条の解釈について、アンケートの結果についてなどの質問、説明が交わされ、採決の結果、賛成多数により採択すべきものと決しました。



## 教育民生

集団的自衛権行使のイメージ

教育民生委員会に付託された請願1件を審査しましたので、概要を紹介します。

●**少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算の拡充を求める請願**

子どもたちの学ぶ意欲、主体的な取り組みを引き出す教育の役割は重要であり、条件整備は不可欠なものです。

そのため、政府の来年度の予算編成において、「30人以下学級の推進」、「義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を二分の一に復元」、「国の教育予算の拡充」が実現されるよう、国に意見書を提出してほしいというものです。

【質問】これまで継続して、少人数学級の推進と教育予算の拡充についての請願を提出しているが、その成果は。

【説明】少人数学級の推進については、岩手県内でも徐々に35人以下学級が拡充してきており、推進が図られてきて

いると感じているが、教育予算の拡充については、現場の声がうまく伝わらなく、むしろ後退してきている。

そのほか、非正規教職員の人数、少子化と教職員数の関係などについての質問、説明が交わされ、採決の結果、全員異議なく採択すべきものと決しました。

## 産業建設

産業建設委員会に付託された議案7件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●**久慈市水道事業給水条例の一部を改正する条例**

消費税法等の一部改正に伴い、水道事業の給水についての料金等を改定し、所要の整備をするものです。

水道加入金についてはメーターの口径に応じた額を、給水料金については種別に応じた基本料金や超過料金を、メーター使用料については口径に応じた額を、それぞれ改



現地視察を行う産業建設委員会

## 予算特別

予算特別委員会（泉川博明委員長、議長を除く全議員で構成）に付託された平成26年度一般会計補正予算、魚市場事業など3件の特別会計補正予算及び水道事業会計補正予算について審査し、いずれも原案のとおり可決しました。

委員会では正副委員長の選出にあたり、久慈市議会基本条例の規程に基づき、その職を志願する者に所信を表明する機会を与え、投票により決定しました。



泉川予算特別委員長

●**平成26年度一般会計補正予算（第2号）**

平成26年度一般会計の骨格予算額に、震災アーカイブ構築事業に係る費用や地下水族

- 科学館管理棟整備に係る費用など、歳入歳出それぞれ14億9293万2千円を追加し、総額を256億1813万円とするものです。
- 主な補正の内容は次のとおりです。
- ・震災アーカイブ構築事業費 被災地域記録のデジタル化 1億8243万6千円
- ・感染症予防事業費 定期予防接種化による委託料、季節性インフルエンザ予防接種補助金 1767万6千円
- ・木質バイオマス活用推進事業費補助金 1億767万6千円
- 木質バイオマスを活用したエネルギー供給施設整備に対する補助金 2459万1千円
- ・さけ資源確保対策補助金 さけ・ます種苗生産施設整備に対する補助金 2259万8千円
- ・地下水族科学館管理棟整備事業費 1億1489万8千円
- もぐらんびあ管理棟整備に係る経費
- ・都市計画マスタープラン、緑の基本計画策定事業費

## 主な質疑

【質問】県南地域では盛んに国際リニアコライダーについての講演会等が開催されているが、県北沿岸地域では少ないと感じる。取り組み計画は。

【答弁】県全体で積極的に推進しようというところで、本年4月に岩手県国際リニアコライダー推進協議会が設立された。当局としても機運を盛り上げ、積極的に取り組みたい。

【質問】児童クラブの設置には学童が10名以上必要とのことだが、小規模校では学童の確保が難しい場合もある。規制緩和の考えは。

【答弁】国庫補助の要件では、学童数が10名以上必要となっている。10名未満となった場合には県の支援制度もあるため、そちらを活用するよう検討する。

【質問】ごみ集積場整備に係ると感じているが、教育予算の拡充については、現場の声がうまく伝わらなく、むしろ後退してきている。

そのほか、非正規教職員の人数、少子化と教職員数の関係などについての質問、説明が交わされ、採決の結果、全員異議なく採択すべきものと決しました。

補助金が拡充されるが、補助率と限度額は。

【答弁】補助率は現在の3分の1から2分の1まで引き上げる。また、限度額は現在の3万円から7万5千円に引き上げる。

【質問】木炭の生産に関わる後継者不足の問題をどう考えているか。

【答弁】この問題は木炭の生産者に限らず、第1次産業が抱えている重大な問題と捉えている。木炭の生産だけで生活することが難しい一番の要因と考え、当局としてもハード・ソフト両面から取り組んでいかなければならない課題と考えている。

【質問】中心市街地活性化推進事業において、全市民を対象にしたアンケート調査を実施することだが、実施内容とは。

【答弁】駅前周辺の整備について見直しを行うため、市民アンケートを実施する。アンケートの内容作成は市の直営で行い、集計や分析などは外部に委託し、専門的な意見をいただく。アンケートは市民が回答しやすいような内容に

定しようとするものです。

【質問】生存権の観点から、上水道に関しては料金値上げにあたり特別な扱いがあるのか。

【答弁】公営企業会計による水道事業であることから、基本的に水道料金を原資として運営がなされていくものである。

そのほか、料金改定に伴う会計システムの改修費用について、給水停止処分の考え方についてなどの質疑、答弁が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

するよう心がけたい。

【質問】総合防災公園の建設計画を再検討すべきでは。

【答弁】市長選挙前から非常にわかりづらい事業だと感じていた。市長の職に付いた後、総事業費の精度について担当部署に質したところ、3カ所のボーリング調査を実施した結果であり、高い精度で積算したものであるとの説明を受けている。また、地元住民からも福祉の村に通じる避難路を作ってほしいという強い要望を受けている。

こういった状況を総合的に踏まえ、早期に避難路を整備し、最終的に未完成な部分が出た場合には、他の財源を探してでもこれを作るべきと判断した。

【質問】消費税増税に伴う学校給食費の値上げは行わないとのことだが、その工夫は。

【答弁】増税に伴う差額分は市の一般会計から繰り出しを受けられることとして、給食費の値上げは行わない。見直しの時期については、税率が10%になった時点で検討することとしている。

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



清風会  
たかやしきひでのり  
**高屋敷英則** 議員

## その他の質問項目

- 新市長の市政運営について
- エネルギー政策について
- 全国ほんもの体験フォーラム in いわてについて
- エコパーク平庭高原整備事業について
- 芸術文化振興策について
- 山形小・中学校体育館の雨漏りについて

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 総合防災公園事業の内容見直しは

市長一真に必要な施設を最小限の経費で整備

**【質問】** 総合防災公園整備事業の内容見直しは。

**【答弁】** 都市計画マスタープラン、緑の基本計画策定の中で、市全体のまちづくりや防災機能を備えた都市施設のあり方を検討したい。また、議会や市民の意見を聞きながら審議経過を公表しつつ、真に必要な施設を最小限の経費で整備したい。

**【質問】** リスクの高い妊婦が安心して出産できる県立久慈病院産婦人科の診療体制確立への取り組みは。

**【答弁】** 平成19年より産婦人科は常勤医師1人体制となったため、医師確保に向けて市独自の医師滞在資金貸付制度などに取り組んできた。当地出身



産婦人科医師の早期確保が望まれる県立久慈病院

医師、医大生に対し久慈病院への就労を働きかけなど地域医療の確保に努めたい。

**【質問】** 少子高齢化、人口減を考えると、若者定住対策は喫緊の課題である。関連する政策事業を見直す考えは。

**【答弁】** 国、県、地方自治体の連携が不可欠である。市各部署に共通する課題であるので、当該世代のニーズ把握に努めるとともに子育て支援、雇用の場の拡大など、政策全体の再点検を行いたい。

## 久慈城跡 立木補償の鑑定を

**【質問】** 今年度の久慈城跡の予算が計上されたが、今後の取り組みは。

**【答弁】** 昨年度は用地の不動産鑑定を実施し、今年度は立木伐採補償に係る鑑定を行う予定である。用地の取得後、市民が歴史などへの理解を深める事業を実施したい。

**【質問】** 久慈地区拠点工業団地へのメガソーラー設置事業の見直しは。

**【答弁】** 応募12事業者のうち、坪井工業(株)(本社・東京都)を選定した。工業団地の4.5ヘクタールを使用して、年間200万kwの発電所を設置し、年度内に発電を開始する計画である。

## 第16回臨時会

第16回臨時会は、4月23日に会期1日の日程で開催されました。

副市長の定数を改正する条例など市長提出議案8件を審議し、すべての議案を可決しました。

●平成26年度久慈市一般会計補正予算(第1号)

主に、ブロードバンド基盤

整備のため、既定の予算額に歳入歳出それぞれ7619万8千円を追加し、補正後の予算総額を241億2519万8千円とするものです。

●副市長の定数に関する条例の一部を改正する条例

副市長の定数を2人から1人に改め、市の行政のスリム化を図るものです。

●副市長の選任に関し同意を求めらるることに付いて

副市長に中居正剛氏(長内町)を選任しようとするも

## 議案等審議結果

### 第16回市議会臨時会

【補正予算】	承認=全会一致
○平成25年度久慈市一般会計補正予算(専決第1号)の専決処分に関し承認を求めることについて	原案可決=全会一致
○平成26年度久慈市一般会計補正予算(第1号)	
【条例等】	承認=賛成多数
○市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	原案可決=賛成多数
○副市長の定数に関する条例の一部を改正する条例	
【人事】	同意=全会一致
○副市長の選任に関し同意を求めることについて	同意=全会一致
○教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて(2件)	同意=全会一致
○監査委員の選任に関し同意を求めることについて	同意=全会一致

### 第17回市議会臨時会

【補正予算】	原案可決=全会一致
○平成26年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
【条例等】	原案可決=全会一致
○久慈市庁舎車庫棟改築主体工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	

## 第17回臨時会

第17回臨時会は、5月26日に会期1日の日程で開催されました。

改築工事の契約締結など市長提出議案2件を審議し、すべての議案を可決しました。

●久慈市庁舎車庫棟改築主体工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

市庁舎車庫棟改築主体工事を施工するにあたり株式会社小山組と3億996万円で請負契約を締結しようとするものです。

●教育委員会の委員の任命に関し同意を求めらるることに付いて

教育委員会の委員に佐々木明氏(本町)、加藤春男氏(小久慈町)を任命しようとするものです。

●監査委員の選任に関し同意を求めらるることに付いて

監査委員に石渡高雄氏(山形町)を選任しようとするものです。

## 第16回・第17回臨時会賛否一覧 ※これ以外の案件等は全会一致で可決されています。

議案等名	議席番号 議員名	審議結果	賛対		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
			賛	対	梶谷武由	下川原光昭	藤島文男	上山昭彦	泉川博明	木ノ下祐治	畑中勇吉	砂川利男	山口健一	桑田鉄男	澤里浩志	中平富志	小柳正人	堀崎松男	小倉建一	小野勝也	城内仲悦	下館祥二	八塚佳夫	中塚櫻友夫	高屋敷英則	宮澤憲司	大沢俊光	濱欠明宏
市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて		賛成多数	20	2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-	○	○	○	○
副市長の定数に関する条例の一部を改正する条例		賛成多数	17	5	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

※ ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※ 議長(八重櫻友夫)は採決に加わりません

## 議長交際費

平成25年度の議長交際費の支出状況をお知らせします。

交際費は議会の円滑な推進を図るため、議長等が議会を代表して外部との交際に要する経費です。

支出内容は議会事務局までお問い合わせいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

区分	支出区分の内容	件数	金額
お祝い	祝賀会、懇談会費等の祝金、祝酒	21件	88,375円
会費	祝賀会、懇談会等の会費	37件	167,000円
見舞金	市政関係者の病気等への見舞金	0件	0円
土産品	市外からの来訪者への土産品	1件	2,572円
弔慰	弔慰金、生花代等	7件	61,000円
その他	上記のいずれにも属さないもの	0件	0円
合計		66件	318,947円

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



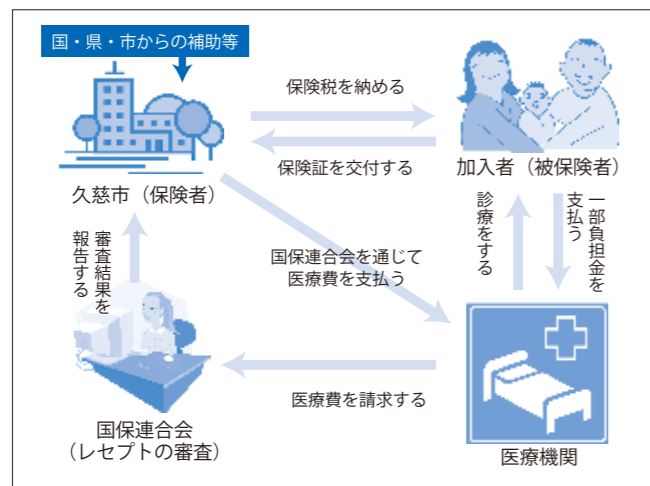
日本共産党久慈市議員  
城内 仲悦

## その他の質問項目

- 学童保育事業について
- 農業改革に関する提言について
- 新築町・田高地区の雨水被害の解消について
- 梅が丘団地の法面について
- 地方教育行政法改正案に対する認識について
- 小・中学校のいじめ問題について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。



国民健康保険のしくみ

## 総合防災公園建設場所の国の条件は

市長一場所の変更はダメとは言いなかった

【質問】総合防災公園建設場所について、前市長の言う、「建設場所の変更はできない。緊急避難場所の併設が条件である」という国の方針は事実だったのか。

【答弁】建設場所の選定は当時の市が決めたものであり、場所を変更する考えは無かったと聞いている。国では、あの場所でなければならぬとは一切言っていない。建設場所を変更する場合、ゼロベースからの協議となり、新たな場所の基本計画の策定、都市計画決定の変更、事業認可

## 国民健康保険の財政再建を

【質問】ふるさと納税制度において、納税特典として地域特産品を選定できるようにすれば、地域経済にもプラスの循環を生み出すことになると考えが。

【答弁】これまではお礼状や広報誌、観光パンフレットをさしあげてきた。今後は、当市の特産品などを贈呈する特典を創設していく。

【質問】高すぎる国保税は市民生活を圧迫し続けている。少しでも軽減を図るため、国に対し、国庫負担の割合を元の45%に還元することを求め、県に対しては、独自の補助制度を設けるよう求めるべきでは。

【答弁】国民健康保険は他の医療保険と比較し

て、高齢者や低所得者の割合が高いなど、構造的な問題を抱えている。このため、国庫負担割合の引き上げなど、国の責任と負担で実効性のある財政支援を講ずるよう強く要望している。また、県に対しても機会を捉えて要望していく。

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



創政会  
しもかわらみつあき  
下川原光昭 議員

## その他の質問項目

- 久慈湾の利活用について
- 体験型・交流型教育旅行の振興について
- 庁舎倉庫棟の改築について
- 再生可能エネルギーについて
- 函館市からの義援船について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 市長がこの4年間で成し遂げたいものは

市長―笑顔あふれるまちづくりである

【質問】市長選挙において、市政に対して一番多かった声は。また、市長がこの4年間で成し遂げたいものは。

【答弁】市長選挙において、市政に対して一番多かった声は。また、市長がこの4年間で成し遂げたいものは。

【答弁】少子高齢化が進む中、経済面を含む生活への不安や、市民への説明不足による市政に声が届かないことに対する不満が多かった。また、成し遂げたいことは、公約の「笑顔あふれるまちづくり」である。

直しの今後のタイムスケジュールは。

【答弁】一時的な避難場所と、支援部隊の駐留場所の早期確保が重要と考え、平成27年度までに避難道路と一時的な避難地の整備を行う。

見直しについては、都市計画マスタープラン、緑の基本計画を策定し、その後、都市計画決定の手続きを行う。

【質問】今年3月に、第2期中心市街地活性化基本計画が内閣府から認定を受けているが、今後の取り組みは。

【質問】小・中学校統廃後の校舎利活用を含めた、統廃合の基本的な考え方は。

【答弁】基本計画に掲載した各事業を実施することで中心市街地の活性化を図り、駅前拠点施設については、より効果が現れる施設を整備していく。

【質問】学校再編のための基本方針に基づき、児童生徒にとって望ましい学習環境の創造、複式学級の解消、通学的手段と安全確保への配慮、保護者や地域住民の理解と協

【答弁】学校再編のための基本方針に基づき、児童生徒にとって望ましい学習環境の創造、複式学級の解消、通学的手段と安全確保への配慮、保護者や地域住民の理解と協

【質問】山根小・中学校で行われてきた、地域の伝

【答弁】山根小・中学校で

力を得られることが基本的な考えである。また、校舎の利活用については地元住民の要望を聴きながら対応していく。

【質問】山根小・中学校で

【答弁】長内中学校では希望者を募り細野念仏剣舞に取り組み予定である。小久慈小学校においては今後協議していきたい。



閉校となった山根小・中学校



政和会  
おくら けんいち  
小倉 建一 議員

#### その他の質問項目

- 行政組織の見直しについて
- 当市の財政状況について
- 避難道路・避難タワーの整備について
- 市民との協働のまちづくりについて
- 交通安全対策について
- 市内小・中学校の経営状況認識について

ほか

※関連する質問は14ページに掲載しています。

## 新野球場の早期移転整備が喫緊の課題

教育長一移転先、建設時期、進め方など早期に検討



平成30年には使用できなくなる現市営野球場

**【質問】**久慈市は野球熱が高い土地柄である。平成30年には市内で野球大会ができる野球場が無くなることから、早期整備が喫緊の課題である。整備の進捗状況は。

**【答弁】**現在の施設の使用期限が平成29年12月まで

となつてのことから、新たに野球場を建設しなければならぬ。新野球場は、球場周辺に多様な施設等が配置され、多くの人に利用されることが望ましいと考える。

移転先や建設時期、進め方等については、市長

と協賛し早急に検討している。

**【質問】**東京オリンピック柔道合宿誘致のためにも、全日本柔道連盟の仲立ちで、柔道交流をしてきたドイツのケーニヒスブルン市との交流を復活させるべきでは。

**【答弁】**ケーニヒスブルン市との経緯を踏まえ、対応を検討したい。

**【質問】**これまでの再三の質問に、総合防災公園には野球場は建設しないと答弁してきたが、実は、野球場建設も考えられていたということはあるか。

**【答弁】**将来の維持管理や利用計画についても同時に検討してきており、野球場などを整備できる平

場を想定していたと聞いています。

**【質問】**企業誘致や観光振興、特産品販売等で協力いただく市内外のボランティアサポーターを活用する考えはないか。

**【答弁】**企業誘致推進や、食や観光資源の情報発信のためにもボランティアサポーターの活用は有効な手段と考えており、今後、検討を進めたい。



新政会  
きのしたゆうじ  
木ノ下 祐治 議員

#### その他の質問項目

- 総合防災公園整備事業について
- 水門の遠隔操作化について
- 震災アーカイブ事業について
- 少子高齢化対策について
- 小袖地区の市道整備について
- 小・中学校の不審者侵入対策について

ほか

※関連する質問は13・14ページに掲載しています。

## 木質バイオマス事業の補助金の在り方は

市長―市の重要施策に合致する事業者を選定する

**【質問】**木質バイオマスを活用したエネルギー供給施設の整備に要する経費に対し、6分の1を支援する木質バイオマス活用推進事業の在り方は。

また、人材育成や雇用拡大のための体制づくりを望むが考えは。

**【答弁】**民間事業者が実施する木質バイオマス熱供給施設の整備に要する経費の一部を助成する事業である。新エネルギーの推進、農林業の振興を掲げており、民間事業者が実施しようとするエネ

ルギー供給事業は、市の重要施策に合致すると考えている。

また、地域経済循環の創出や雇用の拡大などの波及効果が期待できるとともに、地域の活性化にもつながる取り組みであると考

えていることから、有識者等の派遣による技術指導など、総合的かつ継続的な支援を行う。

**【質問】**岩手県森林整備加速化・林業再生基金事業の流通経費支援は、平成25年度で終わりのはずだ

と考

が、平成26年度も1組織だけが継続している。流通経費支援の仕組みをどのように捉えているか。

**【答弁】**この流通経費支援は、東日本大震災に関わる運搬経費の一部を助成する事業であり、当市にとつても重要な事業であると考

えている。支援は減少傾向にあるが、いまだ復旧していない工場があることから、本年度も、県内6事業体が流通経費支援を受ける計画と県から伺っている。



早期の整備が望まれる侍浜町内の市道

## 漁業集落排水事業と側溝整備は

**【質問】**市道北野本波線と市道白前4号線区域の漁業集落排水施設整備事業の進捗状況と北野本波線の側溝整備計画は。

**【答弁】**白前本波地区の漁業集落排水施設整備事業は、延長1301mの下水道工事を施工中であり、側溝については、高さ関係の測量など調査段階である。

# 一般質問

## 各会派の関連質問

～市政を問う～

**東西交通の整備構想は**  
**【質問】** 中心市街地と川崎町を結ぶ東西交通整備の将来構想は。  
**【答弁】** 三陸鉄道の駅舎を南側に、JRの駅舎を北側に配置できれば、その間に道路を通すことは理論上可能である。  
 今後、JR、三陸鉄道、国及び県に対し継続的に要請活動を行わなければならないと考えている。状況は変わらないと考えている。



清風会  
小柳 正人 議員

**再生可能エネルギーについて**  
**【質問】** 太陽光、波力、風力、バイオマス、小水力など、様々な再生可能エネルギーの中で、本市に最も適しているものは。  
**【答弁】** 日照、風況に恵まれた本市において、身近なところでは住宅用太陽光発電システムであり、大規模なものでは、太陽光発電や洋上風力発電、木質バイオマス発電が適していると考えている。



創政会  
下館 祥二 議員

**野球場含む総合公園は適地に**  
**【質問】** 総合防災公園ができれば、平場造成等が整い、同位置に野球場の建設を期待する市民の声もあると思うが、見解は。  
**【答弁】** 計画地区は地すべり地帯であり、ヤマセが濃い場所なので避難路など最低限のものを作りたい。  
 将来計画する野球場を含む総合運動公園の施設は、長年使用するものなので適地に整備したい。



清風会  
畑中 勇吉 議員

## 清風会

**函館市からの義援船について**  
**【質問】** 漁業者支援として、函館市から貰い受けた義援船228隻の現在の活用状況は。  
**【答弁】** ウニ、アワビ漁などの用途で登録した漁船が82隻、近隣の漁業協同組合へ無償提供したものが14隻で、計96隻が活用されているが、残る132隻は活用されず野積み状態となっている。



創政会  
桑田 鉄男 議員

## 創政会

**虚偽の説明の政治的責任は**  
**【質問】** 総合防災公園の建設場所について、前市長は、「場所の変更はできない。緊急避難場所との併設が条件である」と国から言われている」と説明してきたのが嘘の説明だったことがはっきりした。これは政治的にも道義的にも許されないことと思うが。  
**【答弁】** 同感である。



日本共産党久慈市議団  
小野 寺勝也 議員

## 日本共産党久慈市議団

**諏訪下防潮堤の遠隔操作化は**  
**【質問】** 諏訪下の防潮堤かさ上げ工事に伴い水門の遠隔操作ができるようになるのか。また、水門を動かす為の動力と閉鎖する際の安全性や、確実性の管理運用方法は。  
**【答弁】** 防潮堤のかさ上げ工事が終了した時点で水門の遠隔操作化もできるようになる。県より委託され、防災センターからテレビモニタール等を設置して運用する。



新政会  
上山 昭彦 議員

## 新政会



**小袖大久保団地の市道認定は**  
**【質問】** 大久保団地内の奥に防火水槽が整備されており、万一火災が発生した場合、民間の道路を使用して消火活動を行う等の懸念がある。除雪のことも考え合わせると市道認定をすべきであると思うが。  
**【答弁】** 用地の一部である側溝設置の最後の部分に相続登記の事務処理中であり、登記が完了次第、市道認定に向け手続きに取り掛かる。



新政会  
泉川 博明 議員

～市政を問う～

# 一般質問

## 個人質問



公明党  
山口 健一 議員

### その他の質問項目

- 学校トイレの水洗化等について
- 公共施設のLED化について
- AED講習の強化について

## 支所や地区公民館の運営方針は

市長―現状の分析や課題を整理し検討

**【質問】** 市長は行政改革を行う上で、不要不急の事業を見直すとしているが、支所や地区公民館の運営をどのように考えているか。

**【答弁】** 支所や地区公民館の運営については、現状の分析や課題整理などを行い、それに基づいて地区住民の意見を聴きながらあり方について検討していく。

**【質問】** 北東北3県で取り組んでいる県境を越えたドクターへの運航の進捗状況は。

**【答弁】** 3県実務担当者会議では、懸案となっていた他県への出動要件の緩和に向けた協議が進められている。

本市としては八戸市からの出動が救命救急医療の効果が高いと考えており、引き続き今後の動向に注視したい。

**【質問】** 国道281号平庭トン



早期の整備が望まれる国道281号平庭高原付近

ネルの早期着工に向けた住民大会など、今後の取り組みは。

**【答弁】** 平庭トンネル整備は、県への重点要望事項であり、国道281号は重要な路線であると認識している。

県都盛岡市への90分構想実現のために、互いの首長、議長による四者会議を開催し、住民大会開催の方向性などを検討する協議の場を設けていきたい。



社会民主党  
梶谷 武由 議員

### その他の質問項目

- 総合防災公園整備計画の見直し内容について
- 市道山岸線(畑田地内)の側溝整備について
- 小・中学校の準要保護の認定について

## ごみ焼却場の建設計画は

市長―久慈広域連合で検討・協議していく

**【質問】** 久慈地区のごみ焼却場は耐用年数が過ぎており、早急に建設計画を作るべきである。

また、ごみも今までと同じように燃やせばただのごみだが、水分量を減らしたり林地残材などの木材を活用できれば立派な燃料になる。計画にあたって温水利用や発電など、高効率の熱回収システムを導入する考えは。



早期整備が望まれるごみ焼却場

**【答弁】** 建設計画から完成まで8年から9年くらいかかると思われ、今後、新たな施設整備に向け構成町村と検討・協議していく。

熱回収システムについては、国の補助金の導入も考えられるので、今後、久慈広域連合で検討されていくべきものと考えている。

## 市役所駐車場の拡張を

**【質問】** 本庁舎の駐車場が満車の時があり、市民が不便を強いられている。拡張の考えは。

**【答弁】** 本庁舎の駐車場は、繁忙期には満車になり区画外への駐車もあるが、通年的には充足していると認識している。しかし、公共交通が脆弱な地域事情からマイカーを利用せざるを得ないので、来客用駐車場の拡張については今後検討していく。

# 一般質問

各会派の関連質問

## 新政会



新政会  
澤里 富雄 議員

若年層の地元定着対策を

【質問】 限界集落が町なかや商店街にもあるようだが対策は。また、地域の特徴を生かした、農業・漁業・商店街コミュニティの基礎を見つけて力強い支援策を進めては。

【答弁】 八日町、十八日町、二十八日町、新町、巽町、本町が限界集落である。コンパクトシティも考えながら魅力ある街になるように市民と一緒に考えていく。



新政会  
中平 浩志 議員

民間と協力して人口減対策を

【質問】 小・中学生を対象に人口減の問題を教育に取り入れてはどうか。また、民間団体で男女の出会いの機会を設ける事業等もあり、行政も一体となって事業を進めては。

【答弁】 人口減の問題については、課題を共有し、目標を持って取り組む。出会いの場の創出のため各種団体等と連携し対応していく。

## 政和会



政和会  
濱欠 明宏 議員

前市長からの引継ぎ財政状況は

【質問】 選挙の年は骨格予算とし、選挙後に補正予算で肉付けすべきと前市長に提言してきたが、引き継いだ当市の財政状況を見ての市長の率直な感想は。

【答弁】 選挙の年は骨格予算というところで、6月補正予算では自分の判断できる幅が大きいと個人的には考えていたが、現実はそのようではなかった。



政和会  
砂川 利男 議員

櫛の里付近の歩道整備は

【質問】 市道小久慈線「櫛の里」付近の歩道は未整備区間もある状況である。歩道を整備しなくてもよい理由があるのか。

【答弁】 歩道が必要ないということではない。現在、長内中学校の移転に伴う、市道上長内日吉町線の歩道整備を優先的に行っており、その後、市道小久慈線の歩道整備について検討する。

## 和会



政和会  
大沢 俊光 議員

小袖の番屋整備で観光振興を

【質問】 体験学習や買物、食事などができる憩いの場として、小袖地区に番屋を整備する考えは。

【答弁】 休憩場所や買物、食事をする場所が少ないと感じている。番屋は小袖定置組合が整備し、体験学習などに活用することであるが、海女センターの番屋なども役割分担し、おもてなしできるように取り組みたい。

## 議 会 日 誌

(単位：円)

項目	新政会	清風会	政和会	創政会	共産党	八重櫻議長	梶谷議員	山口議員	合計
所属人数	6人	5人	4人	4人	2人	1人	1人	1人	24人
交付額(A)	360,000	300,000	240,000	240,000	120,000	60,000	60,000	60,000	1,440,000
使用状況	調査研究費	340,200	258,124	224,000	168,000			51,626	1,041,950
	研修費				112,000		52,430		164,430
	資料購入費	19,451	16,209	12,967	12,967	6,483	3,241	3,241	81,370
合計(B)	359,651	274,333	236,967	180,967	118,483	3,241	59,241	54,867	1,287,750
返還額(A)-(B)	349	25,667	3,033	59,033	1,517	56,759	759	5,133	152,250

会派ごとの所属議員は、新政会：澤里議員、木ノ下議員、上山議員、泉川議員、中平議員、中塚議員。清風会：堀崎議員、小柳議員、畑中議員、高屋敷議員、宮澤議員。政和会：小倉議員、砂川議員、大沢議員、濱欠議員。創政会：桑田議員、下川原議員、藤島議員、下館副議長。日本共産党久慈市議員(共産党と表示)：小野寺議員、城内議員。です。

## 政務活動費執行状況

平成25年度の政務活動費の執行状況をお知らせします。政務活動費は、会派等が調査・研究をするための経費の一部として市から交付されるもので、議員1人あたり月額5千円を交付しています。

## 意見書



◆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める意見書  
◆集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める意見書

### 内閣総理大臣ほか関係大臣等へ提出

6月定例会では、議員発議による次の意見書を可決し、内閣総理大臣ほか政府関係機関などに提出しました。

◆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める意見書  
概要 義務標準法では1学級あたりの定員を小学校1年生から2年生まで35人とするにとしているが、それ以上の拡充が進んでいない。社会状況等の変化により、いじめ、不登校等生徒指導の課題も深刻化し、発達障害などもたちへの対応も課題となっている。この課題解決に向

◆集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める意見書  
概要 安倍首相は集団的自衛権行使を容認する憲法解釈変更により、「与党と議論して政府として責任をもって閣議決定し、その上で国会で議論いただきたい」と述べ、国会審議を経ず内閣の一存で強行することを明確に示した。

また、三位一体改革により義務教育費国庫負担制度の国の負担割合が二分の一から三分の一に引き下げられた結果、地方自治体財政は圧迫され、非正規教職員も増えている。こうした観点から以下の事項が実現されるよう要望する。●小中学校における1学級あたりの定員を30人以下とする。●義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を二分の一に復元すること。

●学校施設整備費等、特に被災地方自治体の教育予算が十分に確保できるように、国の教育予算を拡充すること。

◆集団的自衛権行使を容認する憲法の解釈変更を行わないことを求める意見書  
概要 安倍首相は集団的自衛権行使を容認する憲法解釈変更により、「与党と議論して政府として責任をもって閣議決定し、その上で国会で議論いただきたい」と述べ、国会審議を経ず内閣の一存で強行することを明確に示した。

政府は、安倍首相の私的懇談会の報告を受け、集団的自衛権行使を容認の政府方針を確定し与党内で調整をしたうえで閣議決定を行う予定とされている。

しかし、このように一内閣の考えだけで憲法解釈を変更することは、近代立憲主義の根本を破壊する暴挙であり、断じて認めることはできない。

よって、政府に対して集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを要望する。

## 議 会 日 誌

### 5月

- 1日 くじ市議会だより第35号発行
- 15日 岩手県市議会議長会事務局長会議(16日)
- 19日 議会改革推進会議
- 22日 会派代表者協議会
- 26日 広聴広報特別委員会 本会議(臨時会)
- 27日 全国市議会議長会定期総会(28日)
- 29日 議会改革推進会議

### 6月

- 4日 会派代表者協議会 議会運営委員会
- 6日 本会議
- 10日 広聴広報特別委員会
- 13日 平庭地域市町村議会議員連絡協議会役員会
- 17日 本会議(一般質問)
- 18日 本会議(一般質問)
- 19日 会派代表者協議会 議会改革推進会議
- 20日 各常任委員会
- 23日 予算特別委員会 会派代表者協議会 議会運営委員会

### 7月

- 1日 総務委員会所管事項調査(3日)
- 4日 議員全員協議会
- 7日 産業建設委員会所管事項調査(9日)
- 10日 議員全員協議会
- 15日 平庭地域市町村議会議員連絡協議会総会
- 16日 広聴広報特別委員会 教育民生委員会所管事項調査(18日)
- 22日 久慈地区市町村議会議員連絡協議会事務局長会議
- 23日 議会改革推進会議
- 24日 流協定書調印式
- 28日 議員全員協議会
- 29日 議会改革推進会議
- 30日 議会報告会(久慈、小久慈、大川目、宇部)
- 山形、侍浜)





千葉県  
袖ヶ浦市議会との

# 友好交流協定を結びました！

☆市議会同士の友好交流協定は**全国初**の取り組み☆



北風の浦女メシ  
キャラクターメロン

袖ヶ浦のメロン  
キャラクターメロン

千葉県袖ヶ浦市議会（渡辺盛議長 議員23名）と久慈市議会（八重櫻友夫議長 議員24名）は、7月23日、久慈市役所において友好交流協定書の調印式を行いました。



上段右：協定書に署名する両議長  
上段左：今後は両市議会の交流による様々な効果が期待されます  
下 段：参加者による記念撮影

今回の協定締結を受け、今回、両市議会は大規模災害時の相互応援をはじめ、観光、教育、文化等の多様な分野においての情報交換等を行い、交流を推進することとしています。

なお、市議会同士の友好交流協定は、全国初の取り組みとなります。

## 袖ヶ浦市ってどんなまち？

袖ヶ浦市は東京湾沿い、千葉県のほぼ中央に位置する、人口61,924人（H26.5.1現在）の都市です。昭和40年代から京葉工業地帯が形成され、ここから電気・ガス・石油などのエネルギーが首都圏へと送られています。また、内陸部の農業地帯では、稲作を始め、生鮮野菜が栽培され、都市近郊の食糧基地でもあります。近年、東京湾アクアラインが開通し、千葉県側の交通拠点都市としての一面も持っています。

## 議員表彰

5月28日に開催された第90回全国市議会議長会定期総会において、当市議会の6名の議員が表彰されました。

表彰状は6月定例会において、八重櫻議長から伝達されました。

◆特別表彰（在職35年以上）

宮澤 憲司 議員  
城内 仲悦 議員

◆一般表彰（在職15年以上）

下館 祥二 議員  
堀崎 松男 議員

◆一般表彰（在職10年以上）

桑田 鉄男 議員  
小柳 正人 議員

## 編集後記

広聴広報特別委員会  
副委員長 畑中勇吉

久慈市議会6月定例会は、遠藤市長就任後、初の定例会であり、中居副市長、加藤教育長の新たな体制のもと、多くの傍聴者が熱い視線を注ぐ中で開催されました。

約60年に及ぶ山内、久慈両氏による市長から、新しい市長の誕生と、「じえいじえい議会基本条例」制定後初の定例会でもあり、まさに記憶に残る議会でありました。

遠藤市長は、市民との対話を重視した市政運営を表明し、議員は、議会基本条例に基づき、開かれた議会をめざし、議論を深めるため、市長等から議員に逆に質問することが許可されることになりました。議員間討議も活発に行うこととしています。

市民福祉の向上と市政発展のための議会報告や市民との意見交換会の開催など新たな取り組みを予定しておりますので、市民各層多数のご参加と一層のご意見、ご指導をお願い申し上げます。



再生紙と大豆インクを使用しています